

株式会社デジタルハーツ

Micro Focus LoadRunner®と
経験豊富な人材・高度なノウハウを統合し
「高度負荷テストサービス」の提供を開始

概要

デジタルハーツは、ソフトウェアに潜む不具合を検出する「デバッグ」のスペシャリスト集団です。業務アプリケーション、ECサイト、モバイルアプリ、エンターテインメントコンテンツまで、高品質なソフトウェア開発を支える多様なサービスを提供。その一環として、LoadRunnerを活用した「高度負荷テストサービス」を開始しました。これによりユーザー企業は、LoadRunnerによる高品質な負荷テストを、ライセンスや実行環境を所有することなく、必要なときにサービスとして利用可能になりました。

課題

デジタルハーツは、ハーツユナイテッドグループの事業会社として、デバッグサービスをはじめとするシステムテスト事業を幅広く提供しています。2017年11月、ハーツユナイテッドグループは、マイクロフォーカスエンタープライズおよび日本ヒューレット・パッカード (HPE) との3社協業により、システムテスト事業をより一

層強化することを発表しました。その背景を、ハーツユナイテッドグループ 代表取締役社長 CEOの玉塚元一氏は次のように話します。

「ハーツユナイテッドグループは、デバッグ事業・システムテスト事業を通じてソフトウェアの品質向上に貢献してきました。デバイスの高性能化やIoTの進展とともに、世の中のあらゆるものがデジタル化へ向かっています。私たちは、ソフトウェアの品質向上を通じて、安心・安全な暮らしやビジネスを支える社会的使命を担っていく考えです。3社の協業は、デジタルハーツが提供するシステムテスト事業を強化するとともに、ハーツユナイテッドグループ全体の戦略を大きく前進させるものです」

2017年6月に代表取締役社長 CEOに就任した玉塚氏は、「第2創業」を掲げて全社の変革を強力にリードしています。戦略の軸は「事業ドメインの拡大」と、それを支える「最新技術と経験豊富な人材との融合」です。

「豊富な実績を持つエンターテインメント分野をさらに成長させるとともに、エンタープライズ分野でのビジネスチャレンジを加速させます。そのエンジンとなるのが今回の3社協業であり、LoadRunnerとデジタルハーツの人材・ノウハウを融合させたソリューションです。デバッグやシステムテストにおける長年にわたる取り組みで培った人材・ノウハウが、デジタルハーツ最大の強み。私たちは、『技術×人材』をテーマに成長戦略を推進していきます」(玉塚氏)



概要：

- **業界**
情報テクノロジー
- **所在地**
東京
- **課題**
アプリケーションの短期開発化を背景とする、性能診断からボトルネックの特定、問題解決までのプロセスの迅速化・高品質化への要求
- **ソリューション**
長い歴史を持つデファクトスタンダードの負荷テスト&パフォーマンス評価ツール「LoadRunner」を採用
- **成果**
 - + LoadRunnerとコンサルティング／分析サービスを統合した「高度負荷テストサービス」を提供開始
 - + 負荷テストの準備・実施・レポートングを最大20%効率化
 - + テスト品質の向上、作業負荷の低減、時間短縮を同時に実現し、優れた投資対効果を実現

株式会社ハーツユナイテッドグループ
代表取締役社長 CEO
玉塚 元一 氏

デジタルハーツは、3社協業の第1弾として「高度負荷テストサービス」の提供を開始。LoadRunnerを採用し、テスト市場No.1プレイヤーへの挑戦を加速させています。

ソリューション

LoadRunnerによる高品質なシステムテスト

デジタルハーツが提供を開始した「高度負荷テストサービス（以下、本サービス）」は、顧客企業にどのようなメリットを提供するのでしょうか。ハーツユニテッドグループ 執行役員の二宮康真氏は次のように説明します。

「アジャイル開発やDevOpsの潮流とともに、システムテストのアウトソーシングニーズが高まっています。新たに開始したLoadRunnerによる負荷テストサービスは、『より精度の高いパフォーマンス診断を行いたい』『そのためのツールやノウハウをトータルに提供してほしい』というお客様の強い要望に応えるものです。高品質なシステムテストを、従来よりもはるかに手軽にご利用いただけるようになるため、スタートアップや中堅・中小のお客様を含め、市場の裾野を大きく広げることができると考えています」



株式会社ハーツユニテッドグループ 執行役員
株式会社デジタルハーツ 取締役 二宮 康真氏

長い歴史を持つデファクトスタンダードの負荷テスト&パフォーマンス評価ツールLoadRunnerによる高品質なシステムテストを、ライセンスやテスト環境を所有することなく必要なときに行える——これが、ユーザー企業にとっての本サービスの最大のメリットと言えるでしょう。さらに、デジタルハーツが重視しているのが、テスト実施前のアセスメントとコンサルティング、テスト結果の分析です。デジタルハーツ 事業推進本部 副本部長の高島務氏は次のように話します。

「負荷テストにおいては、計画、準備、実行、分析それぞれのフェーズで高度なノウハウが求められます。これを担うのが、経験豊富なデジタルハーツの技術者です。私たちは、テスト対象となる環境のアセスメントを実施し、目的に合致したテストシナリオを設計し、テスト結果を分析してボトルネックを特定。さらに、要件に応じて対策まで明示します。最新技術と自社のノウハウを融合することで、デジタルハーツの負荷テストサービスは顧客満足度を大きく高めています」

システムテストを自社内で実施したり、開発チームに任せている企業が依然として多くを占めているのが現状です。その一方で、システムテストをアウトソーシングすることでエンジニアの開発生産性を高め、テスト品質を向上させて開発の手戻りを削減しようとする企業も着実に増えています。デジタルハーツが提供する本サービスは、まさにこうしたニーズを捉えたものと言えるでしょう。

強力な分析・レポート機能

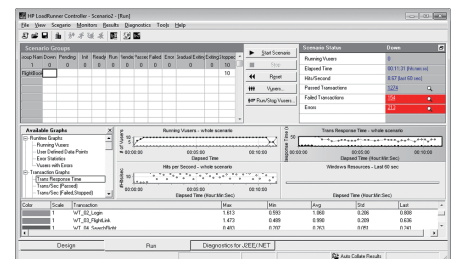
デジタルハーツは、本サービスになぜLoadRunnerを選定したのか、他の負荷テストツールに対してどのような優位性があるのでしょうか。デジタルハーツ システム本部を率いる渡倉拓馬氏は、次のように話します。



株式会社デジタルハーツ 事業推進本部 副本部長
高島 務氏

「テストの品質を大幅に高めながら、工数・コストを下げるができる——これが、私たちがLoadRunnerを選んだ最大の理由です。負荷テストの準備、実行、分析すべての段階で、他のツールを大きく上回るメリットが手に入ると確信しました。特に、LoadRunnerの強力な分析・レポート機能は、性能評価とボトルネック抽出に大きな威力を発揮します」

LoadRunnerの分析・レポート機能は、多くのユーザーから高く評価されています。サービスに対するレスポンス計測に加え、サーバーなどのインフラ機器の情報を収集し、多彩な分析テンプレートを使ってマウスクリックだけで様々な角度から性能評価を行うことが可能です。



Micro Focus LoadRunner分析イメージ

- 応答時間とサーバーリソース情報
- テスト実行中の時間軸でグラフを生成、レポート出力
- リソース情報と応答時間の相関グラフを生成
- ボトルネック発生時のリソース変化を可視化

「負荷テストは、段階的に負荷を上げていくランプアップや、瞬間的に大きな負荷を発生させるスパイクなど、様々なシチュエーションで実施されます。また、高負荷をかけながらボトルネックを特定するような分析要求もあります。LoadRunnerではあらゆる角度から分析を効率良く行うことができ、お客様の要求に高い品質でお応えできるようになりました」(渡會氏)

LoadRunnerは、負荷テストの実行中にリアルタイムでレスポンスや性能をグラフ化することも可能です。レポート表現の幅広さ、直感的なわかりやすさでも大きな優位性があります。

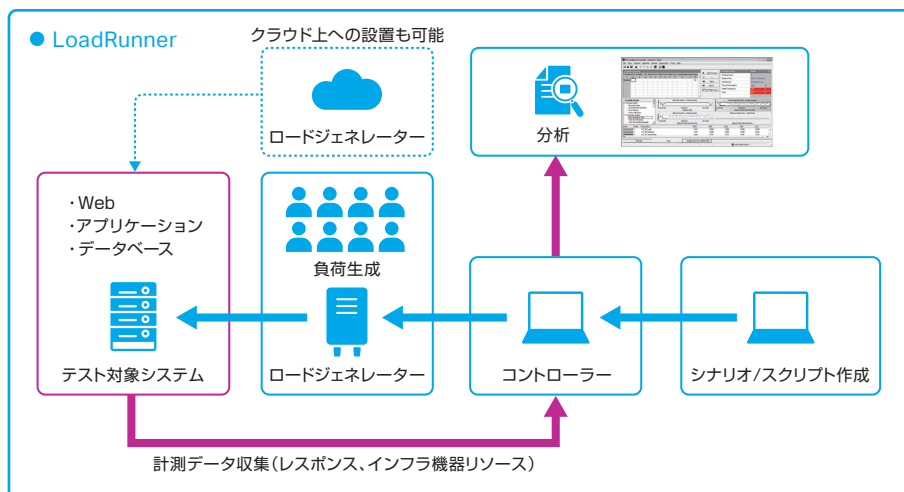
「見えなかったものが、見えるようになりました。私たちの強みのひとつである計画・準備段階での緻密な仕事の成果が、LoadRunnerなら即座に可視化されるのです。エンジニアがグラフ作成に時間を費やすことなく、ボトルネック分析や改善提案に注力できるようになりました」(渡會氏)



株式会社ハーツユニテッドグループIT戦略本部 本部長
株式会社デジタルハーツシステム本部 本部長
兼 BS事業本部 副本部長
渡會 拓馬氏

シナリオ作成にかかる工数を約20%削減

LoadRunnerでは、テストの目的に応じて最適なシナリオを容易に作成することができます。ECサイトを例にすると、会員登録、ログイン、商品検索、カート処理といったシナリオをもとに、仮想ユーザー数を設定してトランザクションを発生させレスポンス・性能を計測します。



最新技術

×

人材・ノウハウ

- デジタルハーツ
 - ◎テスト実施前に入念な事前調査、コンサルティング
 - ◎テスト実施後のボトルネック検出支援も実施
 - ◎要望に応じてインフラ構成の見直し提案まで対応



「LoadRunnerでは対話型の画面でテストシナリオを作成することで、エンジニアがシナリオ作成にかかる時間を20%程度短縮できました。様々なシナリオを組み合わせる複雑な要件では、大きな作業効率化が期待できます」(渡會氏)

デジタルハーツでは、本サービスの提供に合わせて独自のサービス基盤を構築。汎用的に利用できるインフラを事前に用意することで、顧客ごとの分析要求により迅速に応えられるようにしています。

「テストの品質を大幅に高めながら、工数・コストを下げることができました。LoadRunnerへの投資を補って余りあるだけのメリットを得られると考えています」(渡會氏)

成果

テスト品質の向上とコスト削減

デジタルハーツがLoadRunner導入により獲得した成果を整理すると、次のようになります。

- 準備段階でのシナリオ作成を最大20%迅速化
- 少額なインフラ投資で数千規模のリクエストを生成できる環境を用意可能
- テスト中にリアルタイムで負荷状況を可視化
- 分析テンプレートにより様々な角度からの性能評価が可能
- 分析・レポート生成負荷を最大20%軽減
- システムレベル、コードレベルのボトルネックの特定を迅速化・容易化
- テスト結果に基づく改善・解決提案を精緻化

「テストの品質を大幅に高めながら、
工数・コストを下げることができました。
LoadRunnerへの投資を補って
余りあるだけのメリットを得られると考えています」

株式会社ハーツユナイテッドグループ
IT戦略本部 本部長
株式会社デジタルハーツ
システム本部 本部長 兼 BS事業本部 副本部長
渡會 拓馬 氏

www.microfocus.com

サービスプロバイダー向けライセンス

LoadRunnerは、自身がユーザーとなる企業向けライセンスが提供されてきましたが、2017年9月よりサービスプロバイダー向けライセンスの提供が開始されました。デジタルハーツは、これを採用した国内初のユーザーです。デジタルハーツ BS事業本部 副本部長の長谷川健氏は次のように話します。

「私たちが注力するエンタープライズ領域のシステムテストにおいて、LoadRunnerの認知度は絶大です。デジタルハーツの『高度負荷テストサービス』は、ECサイト、キャンペーンサイト、Webアプリケーション、SAPなどの基幹業務アプリケーションまで、あらゆる環境でのシステムテストニーズにお応えすることが出来ます。LoadRunnerの自社導入を迷っていたお客様、アプリケーション開発のスピード化を目指すお客様から、本サービスへの強い期待を寄せていただいています」



株式会社デジタルハーツ BS事業本部 副本部長
長谷川 健氏



株式会社ハーツユナイテッドグループ 代表取締役社長 CEO
株式会社デジタルハーツ 代表取締役社長
玉塚 元一 氏

人材育成プラットフォーム企業として

ハーツユナイテッドグループは、我が国において圧倒的に不足しているIT人材を育成する『プラットフォーム企業』としてのミッションも担っています。全国15拠点に8,000名を超える登録テスターを擁し、プロフェッショナル人材への育成を積極的に推進しています。玉塚氏は、次のように話して締めくくりました。

「あらゆる分野でデジタル化が加速する中、ソフトウェアの品質向上への要求はいっそう高まっていくでしょう。ハーツユナイテッドグループが注力するシステムテスト事業は、成長分野であると同時に、大きな社会的意義を担う取り組みです。『技術×人材』というテーマにいっそう注力しつつ、マイクロフォーカス×ハーツユナイテッドグループによる協業の成果を追求していきます」



Micro Focus

英国本社

United Kingdom
+44 (0) 1635 565200

米国本社

Rockville, Maryland
+1 301 838 5000
+1 877 772 4450

www.microfocus.com

マイクロフォーカスエンタープライズ株式会社

0120 923 333

www.microfocus-enterprise.co.jp